《研究課題名》
ブルーリ潰瘍の病態解明と診断・治療法開発のための研究

① 情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）

・意義/目的： ブルーリ潰瘍はアフリカなどの開発途上国に多い潰瘍を形成する抗酸菌感染症である。近年、WHOがneglected tropical diseases（かえりみられない熱帯病：NTDs）のひとつとして病態解明に努めている。現時点では原因菌は判明しているが、感染源、感染経路、臨床経過、治療法については判明していない。日本におけるブルーリ潰瘍研究の中心であるハンセン病研究センターでは、阿戸が責任者、検査の責任として宮本、診断・治療の解析として、多磨全生園　石井、長崎大学／国際医療研究センター 四津が中心となってWHOから活動を任されている。今回の研究はWHOの要請にもとづいて、日本におけるブルーリ潰瘍の病態解明と診断・治療法開発の研究をするものである。

・研究期間：　滋賀医科大学学長許可日（　年　月　日）　～　2026年3月31日
・研究対象：　2020年7月1日～　2025年12月31日に
当科を受診しブルーリ潰瘍と診断された方
・研究責任者：　国立感染症研究所ハンセン病研究センター
感染制御部　阿戸学
・本学の研究責任者：滋賀医科大学　皮膚科　藤本徳毅

② 利用し、又は提供する情報の項目： 診療記録、検査データ
・情報の提供先：国立感染症研究所ハンセン病研究センター
・情報の提供方法：⑤の通り匿名化し個人が特定できない状態にしたうえで、データを郵送により主研究施設に送付します。

③ 利用する者の範囲
本研究は国立感染症研究所を中心に下記の施設が協力して行う多施設共同研究です。
：共同研究施設および共同研究者

研究代表者	氏名	阿戸　学
	所属	ハンセン病研究センター　感染制御部
	職名	部長
研究分担者	氏名	宮本　友司
	所属	ハンセン病研究センター　感染制御部
	職名	主任研究官
研究分担者	氏名	星野　仁彦
	所属	ハンセン病研究センター　感染制御部
	職名	第六室長
研究分担者	氏名	石井　則久

	所属	国立療養所多磨全生園
	職名	園長
	役割	診断・治療の解析
研究分担者	氏名	四津　里英
	所属	長崎大学大学院熱帯医学・グローバルヘルス研究科／国立国際医療研究センター病院
	職名	助教／皮膚科医師
	役割	診断・治療の解析
研究分担者	氏名	藤本　徳毅
	所属	滋賀医科大学大学院医学系研究科皮膚科学講座
	職名	教授
	役割	診断・治療の解析

④ 情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称
　： 阿戸学（国立感染症研究所）

⑤個人情報の取扱いについて
本研究を実施する際には、個人を特定できる情報は削除したり関わりのない記述等に置き換えたりして、ご提供いただいた情報が誰のものか分からない状態にして使用します。ただし、必要な場合に個人を特定できるように、対象となる方とその方の情報を結び付けることができる対応表を作成いたしますが、この対応表は、電子データとして電子カルテと同等に管理されるフォルダ内で担当者によって厳重に管理され、外部に提供されることはありません。医療機関毎に、研究対象者の氏名、ID、生年月日など個人情報の代わりに研究対象者一人一人に研究特有の患者識別コードを割り付ける匿名化を行います。

⑥研究成果の公表について
本研究の成果は学会発表、学術雑誌およびデータベースなどで公表します。公表の際には個人が特定されることがないよう、十分配慮いたします。

⑦研究計画書等の入手又は閲覧
本研究の対象となる方又はその代理人の方は、希望される場合には、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で本研究に関する研究計画書等の資料を入手・閲覧することができます。ご希望の場合には、下記⑨の問い合わせ先へご連絡ください。

⑧利用又は提供の停止
本研究の対象となる方又はその代理人の求めに応じて、対象者の方の情報を本研究に利用（又は他の研究に提供）することについて停止することができます。停止を求められる場合には、西暦2025年11月末日までに下記⑨にご連絡ください。

⑨本研究に関する問い合わせ先

担当者：滋賀医科大学　所属　皮膚科　　氏名　藤本徳毅
住所：520-2192　滋賀県大津市瀬田月輪町
電話番号： 077-548-2233
メールアドレス： hqderma@belle.shiga-med.ac.jp